

## 44期下期期初責任者パトロール



仮囲いの一部に隙間ができていました。第三者の侵入防止、工事現場からの飛散防止の観点から仮囲いの隙間は極力できないように施工しなければいけません。原因をしっかりと把握して問題点を見つけ改善するようにしていきます。

敷き鉄板の敷設状況と溶接固定について、道路際の側溝養生で使用している為、第三者がつまずく恐れはないかの確認を行いました。また車両が鉄板の上を通過しても鉄板がずれないように溶接されているかを確認しました。



仮囲いを敷地側からの確認です。山正の仮囲いは内側からみても綺麗な施工を目指しています。作業する人が気持ちよく働くことができる環境をつくるのが、工事全体の品質を上げることにつながると信じて施工していきます。

次回の責任者パトロールは12月14日(木)です